

事務事業名		林道開設事業		所属部	産業振興部	所属課	農林土木課	
総合計画体系的	政策名	(V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》		所属G	農林道G	課長名	渡部克彦	
	施策名	(34)林業の振興		担当者名	渡部高志	電話番号	0854-40-1053	
	目的	対 象	A)市内の森林所有者 B)市内の森林	意 図	A-1)木材生産量を拡大する。A-2)森林資源を活用する。B)適正に保全する。			
	基本事業名	(100)木材生産の拡大		予算科目	会計 款 大事業 大事業名	林道整備事業		
目的	対 象	森林所有者	意 図	木材生産を拡大する。			中事業 中事業名	林道開設事業
					0 1 3 0 0 3			
					1 0 2 0 0 1			

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度 ~ )
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 22 年度 ~ 24 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
茂平山深谷線の林業専用道開設…24年度まで
開設期間 S50~H24 総延長 L=3,334m S50~H21までの延長 L=1,126m H22~H24までの延長 L=2,208m
総事業費 286,346千円 S50~H21までの事業費 141,370千円 H22~H24までの事業費 144,976千円

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	24年度実績(24年度に行った主な活動)		25年度計画(25年度に計画する主な活動)		
		茂平山深谷線 L=859m(開設)		24年度で終了		
	② 活動指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	ア 施工延長(茂平山深谷)	m	347	1,002	859	
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	受益面積	ア 利用区域(茂平山深谷線)	ha	127	98	98	
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)	
森林面積の確保	ア 利用区域(茂平山深谷線)	ha	127.0	98.0	98.0		
	イ						
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (24年度決算)	② コストの推移	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
工事費: 44,660千円 補償費: 1,640千円 事務費: 890千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円	25,465	25,465	25,465
		地方債	千円	22,000	21,700	21,700
		その他	千円			
		一般財源	千円	2,035	1,121	25
		事業費計(A)	千円	49,500	48,286	47,190
		正規職員従事人数	人	1	1	1
	延べ業務時間	時間	160	160	160	
	人件費計(B)	千円	622	631	627	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	50,122	48,917	47,817	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
なし	なし	過去に事業休止期間もあり、その際には説明会を実施し理解を求めた。しかし、生活用道路の効果も期待されており、早期事業実施による早期開通の要望やすでに開通した個所の修繕の要望が強かった。

事務事業名	林道開設事業	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
-------	--------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
C 効率性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	
	理由	24年度で全線開通となった。 計画に基づく効果の発現に向けて向上余地はない。	
D 公平性	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		
	<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	
	理由	廃止、休止となれば事業目的が達成できない。	
A 目的 妥当性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	理由	
B 有効性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	理由	経済的な工法を検討しながら事業実施した。	
C 効率性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	理由	これ以上の削減はできない。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	
	理由	災害時には迂回路としての利用も可能であるため、公益なものである。	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
24年度で全線開通となった。地元調整等に時間を要したが、発注後は順調に事業進捗し年度内の完了となった。今後は、維持管理の面で総合センターと連携を図り、適正な維持管理を行っていく必要がある。			

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																						
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携																					
<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善)	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)																					
<p>林道であるため、未舗装区間が多いことから今後の適正な維持管理が必要。 総合センターと連携を取りながら管理を行っていく。</p>																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持			×																				
	低下		×	×																				
<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																								